

2025年度「プロジェクト研究1」シラバス

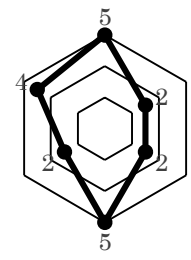
テーマカテゴリ	プロジェクトNo.			
麒麟	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
SDGs	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
グローバル	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	24			
	25			
	26			
	27			
一般	28			
	29			
	30			
	31			
	32			
	33			
	34			
	35			
	36			吉

8. NO ñ" • 2G0w \$

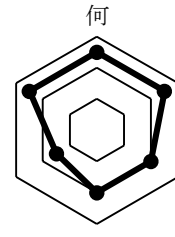
	ゴ							るッ る	
	ッ ッ	とッ							
	るッ	す	す	う	、				
	~ く ~	~	ッや	す					す
	う	き、	か	す					ゴ
	か	ッや	け	う					か
	う								
	ゴ				す				
	々	す	ゴ	と	ま	よ			
	るッ	か	す	と	ま	よ			
	す	え	々	く	け	か	す		
	々	す							
	は	るッ							
		ッ							
	るッ								
	るッ								
	とッ								
	とッ								
	とッ								
		け	え						
		け	え						
		け	え						
	く	す					~	す	す
		す						す	
	く	す					ッ		
		す						す	
	々 す								
		め	う					す	
	とッ								
	け								け

	<hr/>								
	<hr/> <hr/>								

	イ							ド フ	
す	ゴ								
	ド							い	
	け	い	に	す	す	は	す	は	こ
	す	す			いつ		は		お
				こす			いこ		あ い えすお
									い
す	イ								
	こ	こ	あ	い	す	す			
	ろ	い	い	こ	い	え	す	お	に
	は	ろ			ろ	な	す	に	
	る	い	あ	え	す	こ	す		
	い			こ		あ	い		
	ろカマイこ す								
	び					す	さ		
	こ	す					す		
	び						す		
す	す	こ		す		び	え	あ	お
								あ	い
	す						お	こ	す
す	び	け		す		い	お		あ
	い	こ	い		ま	こ	あ	い	
す	こあけ す す こ い こ す こあ い								
	M	プエマすな						す	
	ダ	れ	ゴ						
	す						す	す	



"	ワ ケ "	ト	"	"	"	整	"	レ	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	ク	"	"	"	"	"	"	"	"
"	ト	"	天	ど	"	"	"	な	し
"	す	"	たり	に	り	き	"	き	"
"	ワ ケ	ど	何	単	て	"	"	何	"
"	て	こ	さ	な	な	す	"	単	"
"	す	に	り	り	す	と	う	プ	き
"	り	"	"	す	と	き	"	ロ	な
"	"	"	す	と	な	"	"	に	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	30	な	"	"	"	"	"	"	"
"	40	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	50	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	60	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	70	"	3	"	"	"	"	"	"
"	80	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	90	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	0	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	0	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	320	"	4	"	"	"	"	"	"
"	330	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	340	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	350	プ	ロ	な	"	"	"	"	"
"	360	ド	"	な	"	"	"	"	"
"	370	"	"	"	"	"	"	"	"
"	り	と	ロ	さ	な	い	"	"	"
"	り	施	"	"	"	"	"	施	"
"	な	施	"	"	"	"	"	施	"
"	り	"	"	"	"	"	"	ロ	"
施	れ	72	"	"	"	"	"	な	72
"	組	"	"	"	"	"	"	整	ざ
ど	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	な	す	と	な	さ	な	な	"	"
"	ど	う	"	さ	な	や	"	"	"
"	d	"	"	"	"	"	"	付	や
"	プ	ロ	"	"	"	"	"	付	ど
"	れ	"	"	"	"	"	"	付	い
"	"	す	"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"



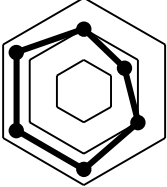
•TDD
m± ' Ò\$À

科目名	プロジェクト研究 1						テーマ カテゴリ	グローバル	
科目区分	総合演習	履修区分	必修	配当年次	1	単位数	2	開講区分	前期
教員名	Sean BANVILLE banville@kankyo-u.ac.jp Office 4307								
授業の概要	<p>キーワード： Current affairs, news bias, global leaders</p> <p><テーマ> Japanese and world news</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ To read newspapers and watch news for a greater understanding of world events ・ To gain a perspective of how global events affect Japan ・ To look at differences between Japanese and Western coverage of news events ・ To present on an issue of global importance (environment, AI, conflict, etc.) 								
到達目標	<p>プロジェクト研究1～4では、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性の6つの能力を身につけることを目標とします。</p> <p>本プロジェクトでは、・・・</p> <p>Students will read news stories in simple English. They will talk about the stories. They will then research the stories on Japanese news websites or Japanese newspapers to gain a broader understanding of the stories. Students will give their thoughts on events and make group presentations.</p>								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Orientation 2. News story 1 3. News story 2 4. News story 3 5. News story 4 6. News story 5 7. News story 6 8. News story 7 9. News story 8 10. News story 9 11. News story 10 12. Oral presentation preparation 1 13. Oral presentation preparation 2 14. Oral presentation preparation and rehearsal 15. 発表会 								
	教員による計画・方針・意向を重視			●		学生の自発的な計画・方針・意向を重視			
	教員と学生の双方向性を重視				●	学生同士の双方向性を重視			
	個人による単独活動を許容				●	2人以上のグループ活動が必須			
評価方法	Participation (30%), Quality of research & analysis (20%), Presentation (50%)								
	最終成果物の完成を重視			●		各回、または複数回ごとの成果を重視			
講義外での学習	Students are required to read the news online or in newspapers, listen to radio news or watch TV news.								
履修上の注意事項	<u>原則として、3分の2以上の出席と発表会に参加することを単位取得の必要条件とする。</u>								
	学内 Web・発表会用プレゼンのみ作成			●		他にも何らかの成果物を作成			
	学外フィールドに出る				●	学内で活動			
	時間割通りの実施			●		他の曜日の集合あり			
教材	<p>◆教科書：www.breakingnewsenglish.com Japanese / English newspapers</p> <p>◆参考書：</p>								

	<p>% & " (") * + " ' - % % % % % % %</p>							
	ff* S _i L				ff S _i L			
	ff S _i L							
	KV							
	<p>7=FEI 9' &l' : F95? Vm8UffYb' G\Ub' 9b[`]g\` 8]M] cbUfm</p>							

	<hr/>								
	<hr/>								

科目名	プロジェクト研究1						テーマ カテゴリ	一般			
科目区分	総合演習	履修区分	必修	配当年次	1	単位数	2	開講区分	前期		
教員名	川崎 紘宗										
授業の概要	<p>キーワード： 解釈、脱進歩史観、構築主義</p> <p><テーマ> 歴史上の出来事や伝承・伝説・行事の「意味」を解釈する。</p> <p><概要> 伝承や伝説等は現代人から見れば非合理的かつ非科学的に見えるかもしれませんが、それらは当時の人にとっては合理的な思考の末に生み出された、当時の最先端の知識の集大成（いわば「科学」）でした。では、それら伝承や伝説、さまざまな年中行事にはどのような意味が隠れているのでしょうか。また、歴史上の出来事にも何らかの「意味」が存在していますが、現在においてその正確な「意味」は見えず、ただ、その出来事には、このような「意味」があるのではないかと解釈することをするしかできません。</p> <p>本授業では表面からは見えない背後に隠されている「意味」の解釈を試みていただきます。</p>										
到達目標	<p>プロジェクト研究1～4では、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性の6つの能力を身につけることを目標とします。</p> <p>本プロジェクトでは、特に「知る」ことを重視します。現実の課題を解決するためには、対象についてよく理解していなければいけません。他者の力も借りながら、課題を知るための調査する方法を身につけることを目標とします。</p>										
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション①：研究方法の概要についての説明と事例紹介 オリエンテーション②：自己紹介とチーム分け テーマの探索・調査① テーマの探索・調査② テーマの報告 史料の探索・調査① 史料の探索・調査② 中間報告 研究対象の解釈とその根拠についてのロジックを組み立てる① 研究対象の解釈とその根拠についてのロジックを組み立てる② 成果物の報告 プレゼンテーション資料の作成① プレゼンテーション資料の作成② リハーサル 発表会 										
	教員による計画・方針・意向を重視			●		学生	の自発的な計画・方針・意向を重視				
	教員と学生の双方向性を重視			●		学生	同士の双方向性を重視				
	個人による単独活動を許容			●		2人以上のグループ活動が必須					
評価方法	<p>授業内での報告内容（10%）、最終レポート（20%）、最終成果物で評価される（70%）。</p> <p>最終成果物の完成を重視</p>									●	各回、または複数回ごとの成果を重視
講義外での学習	<p>毎回の授業でチームごとに進捗状況を報告してもらおうので、その報告の準備およびチームごとに事前の打ち合わせをする必要があります。</p>										
履修上の注意事項	<p>原則として、3分の2以上の出席と発表会に参加することを単位取得の必要条件とする。</p>										
	学内Web・発表会用プレゼンのみ作成			●		他にも何らかの成果物を作成					
	学外フィールドに出る			●		学内で活動					
	時間割通りの実施	●			他の曜日の集合あり						
教材	<p>◆教科書： ◆参考書： 西條勉『『古事記』神話の謎を解く：かくされた裏面』、中央公論新社（ISBN：9784121020956）</p>										

	<hr/>																																
																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>																																
	<hr/>																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>																																

	れ ク	キ
を グ	キ	3Q.
さ	てけ	てけ さ き べ け え け え き え さ せ け べ
	き	に キデ9 (け べ け に
	さ て か きど	
	れ ク	さ か さ べ
	か く べ く	で く
	れ ク	
	べ	
	べ と き	

Copyright

ã

	<hr/>								
	